

つながるなよろ・つなげるメディア No.23

まち知る紹介⑪ ～みんなの「まごころ」お届け中～

本コーナーでは、コロナ禍においても様々な工夫をしながら活動を展開している団体等をご紹介させていただいており、11回目となる今回は名寄社協が市内の様々な方に協力をいただいている「こんにちはレター」と「まごころマスク」の紹介をさせていただきます。

新型コロナウイルスの影響が続く中、外出や交流の機会の減少によって身体機能の低下や孤独を感じるなど日常生活における様々な不安が増えています。

そのような中、名寄社協では名寄市立大学の協力による自宅で作れる「栄養レシピ」、Nスポーツコミッションの協力による自宅でできる「健康体操」を掲載した「こんにちはレター」を昨年12月から毎月発行しています。

「こんにちはレター」は町内会や民生委員児童委員の皆さんのご協力をいただき、「どろんこはうす学童すまいる」の子ども達が書いたメッセージ付きの「まごころマスク」と合わせて、これまで毎月約1,500枚を市内の高齢者宅等へお届けいただいています。

「こんにちはレター」と「まごころマスク」を受け取られた方からは、「子ども達のメッセージが嬉しかった」「コロナに負けず頑張ります」といった感想も寄せられており、コロナ禍においても身近な地域のつながりによって心身の健康の維持増進につながっています。

コロナ禍によって様々な制限がある昨今ではありますが、その分地域のつながりの大切さをこれまで以上に感じている方も多いのではないのでしょうか。

そのつながりは「こんにちはレター」や「まごころマスク」の様に、ちょっとした工夫によって広がっていくことができます。

名寄社協はこれからも地域に笑顔やつながりが増える取り組みを、地域の皆さんと共に進めていきます。



■問い合わせ・応募先
名寄市社会福祉協議会 地域支援係
〒096-0011
名寄市西1条南12丁目 名寄市総合福祉センター
電話：01654-3-9862 F A X：01654-3-9949
E-mail：chiiki@nayoro-shakyo.jp

名寄社協HP QRコード

名寄社協LINE QRコード



つながるなよろメッセージ

「さくのおうちにきて、さくのこと大好きしてね！じゃがじい、大
好きだからね！」
林 采空 2歳